融合問題（漢文・古典に関する文章）①　＊

次の問題文Ⅰ・Ⅱを読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

問題文Ⅰ　臥薪嘗胆（『十八史略』）

周敬王二十六年、①夫差敗越于夫椒。越王句践、以余兵棲会稽山、請為臣妻為妾。子胥言、「不可。」太宰伯嚭受越賂、②説夫差赦越。

句践反国、懸胆於坐臥、即仰胆嘗之曰、「女忘会稽之恥邪。」挙国政属大夫種、而与范蠡治兵、事謀呉。

太宰嚭譖子胥恥謀不用怨望。夫差乃③賜子胥属鏤之剣。子胥告其家人曰、「必樹吾墓檟。檟可材也。抉吾目懸東門。以観越兵之滅呉。」乃自剄。夫差取其尸、盛以鴟夷、投之江。呉人憐之、立祠江上、命曰胥山。

問題文Ⅱ　中国英傑伝（海音寺潮五郎）

呉の権臣、伍子胥の策略によって闔廬が呉王となったころ、楚から呉に伯嚭が亡命してきた。楚に父を殺された伯嚭は、楚を恨み、呉によって復讐しようと考えて来たのである。その伯嚭を伍子胥は受け入れ、大夫に推薦する。

闔廬は伯嚭を受け入れて、大夫とした。

子胥は伯嚭が自分と境遇を同じくし、志を同じくしているので、最も親しく交際し、闔廬へもよくとりなした。恐らく、闔廬が伯嚭を大夫にしたのも、子胥のこのとりなしによるのであろう。

その頃のある日、呉の大夫の一人披離という者が、子胥を自宅に招待して宴をひらいたが、宴後、客の散じつくしたあと、声をひそめて、子胥に言った。

「卿は伯嚭殿とずいぶん親しくしておいでのようでござるが、何か特別なわけがあるのでござるか。」

何かわけありげな相手の様子をいぶかしく思いながらも、子胥は答える。

「拙者は楚に父と兄とを殺され、伯嚭は父を殺されています。ともに亡命の客臣です。境遇も同じです。卿は船乗り共が水上で歌っている、こんな唄をお聞きになったことはありませんか。

胸痛めば、胸やむ人のいとほしく
貧しければ、貧しき人のいとほしく
おびえ立つ鳥は、①ともに飛び立ち
同じ瀬に集まり
同じ瀬にともに流さる
胡馬は北風にいななき
越鳥は南に向かひて巣くふ

人は皆われに似たるを愛し
②同じことを思ふをいとほしむ
（同病相憐れみ、同憂相救ふ、驚翔する鳥は相随ひて、瀬下の水に集まり、因つてまた倶に流され、胡馬は北風を望みて立ち、越燕は日に向かひて熙ぶ、誰かその近き所を愛せざらんや、その思ふ所を悲しまざらんや。）

これが拙者の伯嚭にたいする気持ちです。」
披離は憮然とした様子になったが、なお言う。
「ごもっともです。しかし、拙者は貴殿のためになお申したい。伯嚭は警戒すべき人物のように、拙者には見えます。」
「どう警戒せよと言われるのでしょう。」
「あの人は鷹のような目をし、虎のごとき歩きぶりをします。拙者の経験では、こんな人間は功名心旺盛で、残忍で、功を独占し、殺を嗜む性質があります。」
「そうですか。しかし、拙者にはそう見えません。」
子胥は承服せず、益々親しみ、闔廬にとりなして、重く用いさせたと、呉越春秋は伝えている。
披離の忠告はあたっていたのだ。ずっとずっと後年、子胥はそれを思い知るのである。

問一　問題文Ⅰ二重傍線部**a・c**の語句の読みを、現代仮名遣いで答えなさい。ただし、送り仮名が必要な場合、送り仮名は片仮名で答えなさい。また、二重傍線部①「夫差敗越于夫椒。」に訓点を施したものとして適当なものを、次の**ア～エ**の中から選び記号で答えなさい。

問二　問題文Ⅰ傍線部①「夫差敗越于夫椒。」に訓点を施したものとして適当なものを、次の**ア～エ**の中から選び記号で答えなさい。

ア　夫差越に説きて赦す
イ　夫差に説きて越を赦さしむ
ウ　夫差越に説きて赦さしむ
エ　夫差に越を赦さんことを説く

問三　問題文Ⅰ傍線部②「説夫差赦越」の書き下し文として適当なものを、次の**ア～エ**の中から選び記号で答えなさい。

ア　夫差越に説きて赦す
イ　夫差に説きて越を赦さしむ
ウ　夫差越に説きて赦さしむ
エ　夫差に越を赦さんことを説く

問四　問題文Ⅰ傍線部③「賜二子胥一属鏤之剣一」とあるが、夫差は子胥に「属鏤之剣」を使ってどうしてほしかったのか、答えなさい。

問五　問題文Ⅱの内容の説明として**誤っているもの**を、次の**ア～エ**の中から選び記号で答えなさい。

ア　闔廬が呉王となったころ、楚から呉に伯嚭が亡命してきた。子胥は、伯嚭と親しく交際し、伯嚭が大夫になるのを助けた。
イ　呉の大夫の一人である披離は、伯嚭を警戒すべき人物だと考え、子胥に警戒するように伝えた。
ウ　伯嚭のことを功名心旺盛で、残忍であると評した披離は、子胥にいぶかしがられ流罪となった。
エ　披離の忠告に従わず、ますます伯嚭と親しんでいた子胥は、最終的に伯嚭に裏切られることになる。

問六　問題文Ⅱの「唄」（胸痛めば、胸やむ人のいとほしく～同じことを思ふをいとほしむ）について、
1　点線部①「ともに」とあるが、誰のことか。本文の中から二人抜き出して答えなさい。
2　点線部②「同じこと」とあるが、何が同じなのか。具体的に説明しなさい。

問七　問題文Ⅱ波線部「披離の忠告はあたっていたのだ」とあるが、子胥は伯嚭にどのようなことをされたのか。問題文Ⅰから最も適当な一文を、白文で抜き出して答えなさい。

融合問題（漢文・古典に関する文章）①　解答欄

問一	問二	問三	問四	問五	問六		問七
a	夫差敗越于夫椒				1	2	
b							
c							
d							

学年	組	番号	氏名	得点

融合問題（漢文・古典に関する文章）①　＊

〔出題の意図と留意点〕　漢字の読みや書き下し文、内容理解の問題など基本的知識を問う問題を中心にしつつ、問題文Ⅰ・Ⅱに関連する設問を問七においた。

☆解答例と配点

問一　a　こフ　b　女性の召し使い　c　すなわチ　d　中傷する〈4点×4〉

問二　夫差敗ルニ越ヲ于夫椒ニ。〈4点〉

問三　**ウ**〈4点〉

問四　自害してほしかった〈4点〉

問五　**ウ**〈4点〉

問六　**1**　子胥　伯嚭〈6点〉

2　楚に親や兄弟を殺されたという子胥と伯嚭の境遇。〈6点〉

問七　太宰嚭譖子胥恥謀不用怨望〈6点〉

計50点